



東吾妻町

第 10 号

平成20年8月1日

発行：東吾妻町議会

議会だより



シャボン玉とんだ！

(大きなシャボン玉に挑戦：岩島保育所)

第3回臨時会 行政事務調査特別委員会 最終報告と決議 2P

第4回臨時会 機構改革案を否決 3P

6月定例会

2つの本予算が成立 4P

『大規模事業からの転換』 など6議員が一般質問 8P

行政事務調査特別委員会最終報告

第3回臨時会

平成20年5月9日に第3回臨時会を開会し、「行政事務調査特別委員会」の最終報告、およびそれに基づく2つの決議が可決されました。

最終報告に対する質疑

問 報告書には、多くの部分で監査委員に監査を委ねるとある。委員会が持つ調査権限は非常に重いものであり、徹底究明をするならば委員会が調査すべきだったのでは。

委員長 委員会として答えをもらってない項目もあるため、監査委員に委ねて適正な回答をもらいたいという総意になった。

問 この内容では、町政に対しての信頼を著しく失い、不安を印象づけるように思われる。本当に言いたいのは、町政の抜本改革の必要性と町長に対する不信任なのか。

委員長 あくまでも事務が適切に執行されているかの調査であり、それについては答えられない。

●最終報告の内容は、すでに班回覧しましたので省略させていただきます。

●下の2つの決議は、平成20年5月9日付けで町長に送付されました。

●町長からの回答文は別紙に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

『行政事務調査特別委員会の最終報告に基づき指摘事項の改善、対応策及び引責等を求める決議』

それぞれの調査事項ごとに確認された、不適正行政の実態に関する責任を明確化し、町長の引責はもとより関係職員の処分等について具体的に示すこと。

また、最終報告の総括の指摘事項に関する対応策、および改善の提言等に対する措置方法を具体的に示すこと。

以上、平成20年5月31日までに議会議長宛に書面にて示した上で、早急に適正な措置を講じることを求める。

『行政事務調査特別委員会最終報告に基づく監査請求決議』

1. 東地区簡易水道料金および箱島・岡崎地区農業集落排水使用料金等に関する事項の中で、入札方法や契約方法のあり方、さらに契約変更に伴う追加支出が適正だったかどうかについて監査を求める。
2. 情報通信事業利用者協力金に関する事項の中で、負担金の未徴収及び徴収できなかった使用料の取り扱いも含めて適切な対応がなされたかどうかについて監査を求める。



Q & A

議員 今回の機構改革のコンセプトは何か。

副町長 町民から見て、窓口の手続き等が一連に滞りなく出来るようにした。また、企画課には財政および各事業（桔梗館、ふれあいの郷、吾妻荘）を集約し、合併後の町づくりを重点的に考えていく体制にした。

議員 この案では、企画課全体で80人の規模に対し、ダム対策課は6人とバランスが悪すぎる。

最重要と位置付ける企画課に各事業まで持たせて、本当にきちんとした運営ができると考えているのか。また一般会計と企業会計が混在するのは制度上問題ないか。

副町長 人数の問題ではなく、仕事内容を考慮した。課長と課長補佐の間に新たに次長職を置き、課を維持できるようにし

町の機構改革案を否決

第4回臨時会

平成20年7月8日、第4回臨時会を開会。町長より、平成20年8月1日に機構改革を実施し、町部局を現行11課から9課に、教育委員会部局は現行のまま2課とする内容の条例改正案が提出されましたが、賛成少数で否決となりました。

この他、上程が予定されていた町長等の給与を引き下げるための条例は、執行部の判断で取り下げられました。

ていきたい。

企業会計については問題ないと認識している。

議員 次長制の意味は。

議員 機構改革の主眼は、

人件費の抑制に置かなくてはならない。必要以上の職を置くことが適当と

論で考えていきたい。

議員 前期議会の行政改革推進特別委員会の中で、集中改革プランの検討に付随して町の機構改革案を提示した経過がある。

その中では、企画と総務・財政を一つに行財政課とし町政運営の核に、各事業はまとめて事業課として集中的に管理するような形であったが、それに対してどんな配慮がなされているか。

副町長 時代の変化と共に、今回の形の方が効率が良いと考えた。

議員 今までの行政執行に欠けているのは計画性であるが、これで失敗がないと言えるのか。

副町長 現時点ではベストと考えるが、絶対に問題が出ないとは言いきれない。実行していく中で考えることも必要と
思っている。



町長 課長相当職であり、筆頭補佐のような役割になるが、すべての課に置くわけではない。

は思えないが。

町長 人件費の問題とは直接関係ない。

財政の健全化は別の議

2会計の本予算が成立

本予算が成立

地域開発事業特別会計と国民宿舎事業会計は、3月定例会で否決となり、暫定予算で執行されていきました。

今定例会で本予算案が再提出され、2会計とも可決しました。

会計名	歳入	歳出
地域開発事業特別会計	4,006万4,000円	4,006万4,000円
国民宿舎事業会計	収益的	2億9,574万2,000円
	資本的	4,200万円
		8,470万9,000円

平成20年第2回定例会は、6月10日から19日まで10日間の日程で開催されました。町長より、平成20年度予算2件のほか、人事案件、条例の改正や一般会計補正予算など、計19件が提出されました。また、議員発議による意見書1件も提出され、いずれも原案どおり可決しました。一般質問では6人が登壇し、町政をただしました。

平成20年度 地域開発事業 特別会計予算

3月の提案時に指摘のあった宅地造成費用600万円を減額。職員自らが対応できる体制づくりを構築し、慎重に対応していくことになりました。



原町・坂上中学校（尾瀬学校）
……54万円の追加

（写真）

尾瀬ヶ原で環境学習する
坂中1年生（7月9日）

平成20年度補正予算

一般会計（主なもの）

- 裁判員制度の施行に伴う電算業務委託料
……95万円の追加
- 温泉センター修繕料（ボイラー）
……262万円の追加
- 議場マイク設備工事費
……700万円の減額
- 国民宿舎事業会計補助金
……1,600万円の減額

会計名	補正額	予算総額	備考
一般会計	△1,702万円	87億1,098万円	
国民健康保険特別会計	△168万円	17億5,500万円	国保税本算定による減額

平成20年度国民宿舎事業会計予算

3月の提案時に指摘のあった事項を考慮し、集客増や経費節減等を見込み、他会計からの補助金は9,800万円となりました。

Q & A

議員 再提案ということ
で支出が減額になってい

るが、宿泊料に対する町
長裁量に任せる部分が問
題である。例えばグラウ
ンドゴルフ利用者には条
例にない大幅な値引きが
されている。

町長 指摘のとおり、団
体割引に対する規定がな
く慣例で行っていたこと
は事実である。条例整備
について今後よく検討し
たい。

観光地全体の宿泊客が
減っている中、吾妻荘の
グラウンドゴルフ利用者
は伸び続けており、この
セットプランは継続して
実施していきたい。

議員 公営企業は一般企
業とは違う。条例等が優
先することを念頭に置く
べき。特に支配人裁量で
行われている部分はおか
しいと思う。

セットプランも必要と
思うが、多額の税金を投
入して本当に町民の福祉
サービスになっているか
疑問である。

町長 町の持ち出しを減
らし、町民負担を軽減す
るのは基本と考えている。
町民の利用率を上げるよ
うな営業も頑張りたい。
ホテル業として、支配
人裁量はある程度必要と
考えている。

議員 現在の料金設定で
は、グラウンドゴルフ利
用者が増えても収益性の
向上につながっていない
ことが問題。次期予算編
成を前に、運営そのもの
の検討はしないのか。

町長 現在でも利用者分
の収益はある。
こういう事業を自治体

がやる時代は終わってい
ると思うが、いまは合併
後で職員に余裕があるた
め活用したい。

指定管理者制度や業務
委託なども考えられるが、
いずれにしても検討委員
会を早急に立ち上げ、来
春までには結論を出して
いきたい。

議員 その委員会はいつ
頃、どのようなメンバ
ーで考えているか。
町長 機構改革の後に立
ち上げることを目途に、
町民の意見を取り入れる
ことは最低線考えていき
たい。

議員 3月定例会で否決
の理由となった5項目が、
どれだけ盛り込まれてい
るのか。

町長 事務職を1人本庁
に戻すこととし、他の経
費も極力削減した中で、
繰出金を9,800万円
に抑えた。

議員 仕入れ費用や委託
料、修繕費、備品費など、

精査できる経費がもっと
あるように感じるが。

町長 十分に削減してい
ると思っている。これ以
上はサービスの低下にな
る懸念もあるが、指摘の
事項は検討していく。

議員 9,800万円、
町民一人あたり5,60
0円の負担についての考

えは。またこれ以上の支
出はないのか。

肝心の一般会計から持
ち出しまでして、町外者
のために赤字運営を続け
るのか。

町長 町民の負担は、運
営費ではなく建物の返済
費用であり、町民の資産
という形になっている。

町外から外貨も得るこ
とで、全体的な利益が出
ると思っている。現時点

では営業努力を続けてい
くが、追加補助について
は答えられない。

議員 課長はもとより、
職員全員が営業という意
識も必要。また職員自身
の利用も喚起すべき。

町長 これまでも指導し
てきたつもりだが、今後
も徹底していきたい。

議員にもお手伝いいた
だければありがたい。

議員 公営企業とは言え
ホテル業であり、一番重
要な接客部門を委託して
いるのはいかなものか。
企業努力が見えないので
は町民に対しても説得力
に欠ける。

2つの温泉施設を含め、
吾妻荘のあり方をよく考
えるべき。

町長 そこを直営となる
と難しい部分があるが、
いろいろな角度から検討
を加え、また従業員の指
導もきちんとしていく。

今後予定している機構
改革において、温泉施設
等との連携がとれる体制
を考えたい。



国民宿舎 榛名吾妻荘

原町駅北側にも町営駐車場が完成

…学生割引を創設



きれいに整備された群馬原町駅
北側ロータリー
(写真奥が駐車場)

J R吾妻線群馬原町駅の北側ロータリーが整備され、町営駐車場が完成しました。

また7月より、学生が通学に使用する場合に料金が半額となります。

◎定期駐車 (月額)

- 原町駅前南側・北側駐車場 ……3,800円
- 郷原駅前駐車場 ……2,100円
- 岩島駅前駐車場 ……1,500円

◎臨時駐車 ……無料

(平成20年7月1日施行)



(原町：1期目)

教育委員に 阿部央輔氏

小林靖能氏の任期満了に伴い、新たに阿部央輔氏を選任することに同意しました。

委員のうちに保護者を選任するよう法律が改正され、現在保護者であり、PTA活動等にも熱心に取り組まれてきた阿部氏を適任と認めました。任期は4年です。

国民健康保険税条例の改正

後期高齢者医療制度の創設により、これまでの医療分と介護分に加え、同制度への支援分が追加されます。それに伴い、限度額が医療分47万円、支援分12万円に改正されます。また国保から同制度へ移行した世帯に対し、激変緩和措置がとられます。

平成18・19年度にあった、年金所得者の特別控除は廃止となります。

(平成20年4月1日適用)



平成20年度
吾妻地区消防ポンプ操法大会
小型ポンプの部 3位入賞の第6分団第1部(箱島地区)

小型消防ポンプ積載自動車の購入契約

小型消防ポンプ積載自動車を第6分団第2部(岡崎地区)に配備します。

現在の車両が、購入から20年を経過し老朽化しているため、更新するものです。

契約金額 = 711万9,000円

契約の相手方

= 温井自動車工業株式会社(高崎市)

町営住宅管理条例の改正

国の基本方針に沿って、町営住宅における暴力団排除のため、入居制限、住宅の明け渡し請求、駐車場の使用禁止の条項を加えるものです。

(平成20年7月1日施行)

その他の改正

後期高齢者医療広域連合の規約変更

意見書を提出

東吾妻町議会は、次の意見書を政府関係大臣等に提出しました。

『義務教育費国庫負担制度の国負担率2分の1復元と教育予算の拡充を求める意見書』

教育予算の充実および教育の自治体間格差を生じさせないため、次の事項を実現されるよう強く要望する。

1. 義務教育費国庫負担制度について、国負担率を2分の1に復元することを含め制度を堅持すること。
2. 第8次教職員定数改善計画を実施すること。
3. 地方交付税を含む国の予算を拡充すること。

提出先 衆・参議院議長、内閣総理大臣
総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

みなさんからの 請願・陳情

今定例会では、請願1件、陳情2件を所管の委員会会で審査しました。審査の結果が本会議で報告され、次のように決まりました。

採択となりました

義務教育費国庫負担制度の国負担率2分の1復元と教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する

後期高齢者医療保険制度の撤廃を求める請願
国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書採択についての陳情

継続審査となりました

群馬県教職員組合
吾妻支部長 小坂橋裕哉

7事業を繰り越す

表の各事業は、19年度中に終了できなかったため、20年度に繰り越されました。

事業名	繰越額
矢倉駅トイレ新築事業	515万円
町道松谷・六合村線改築事業	1億2,099万円
駅北土地区画整理事業	650万円
街路事業	3,947万7,000円
まちづくり事業	960万円
公共下水道事業	537万5,000円

次の事業は、18年度から19年度に繰り越されたものですが、諸般の事情により実施できなかったため、さらに20年度に繰り越されました。

市町村合併推進体制整備事業 (東吾妻町総合計画作成業務)	91万4,025円
---------------------------------	-----------



町の健診より

職員の育児環境が改善に

少子化対策のために法律が改正され、長期間にわたる育児と仕事の両立が可能となるように、育児のための短時間勤務制度等が導入されます。

取得期間は小学校就学前まで拡大となり、一日や週あたりの勤務時間を選べるようになります。

また職務復帰後の給与調整にあたり、休業期間を就業期間とみなす改正もなされました。

(平成20年7月1日施行)

大規模事業からの転換

答 今年は全般的に見直す



金澤 敏議員

質問 ここ数年、行政区長を通じての陳情（特に町道の改良）について、議会で採択したにも関わらず、なかなか事業化されていかない。そのような町道は、住民生活に密着している箇所だからこそ陳情が出ている。しかし、何年も前から陳情・要望していても何もしてくれないと、諦め感が町民に出てきている。

では、財政が厳しいとの理由で何もしていないかといえ、国や県の補助金の付く大規模事業はしっかり行っている。

第一次総合計画の基本構想では、交通弱者や防災の面を考慮した道路整備をうたっている。今後

の予算編成で、住民の要望や基本構想に沿った道路整備の優先順位を上げ、予算を振り向けるべきと思うが。

町長 実施過程における様々な障害の発生によって、着手にいたらない事例は多くある。

基本的に、町が直接施工する条件は4.5m以上の幅員となっている。日常利用する集落内の道路は、原材料支給で地域の皆さんの力を借りて不便の解消に努めたい。生活道路を改良し住民の安心安全を守るのは、行政の当然の役目である。しかし、



車1台が通れる幅しかない原町金井の町道1126号線。（平成15年12月に改良工事の陳情が採択 未実施）

基本的には、町が直接施工する条件は4.5m以上の幅員となっている。日常利用する集落内の道路は、原材料支給で地域の皆さんの力を借りて不便の解消に努めたい。生活道路を改良し住民の安心安全を守るのは、行政の当然の役目である。しかし、

陳情・要望に応えるには、ある程度の時間が必要と思う。

今年は全般的に検討し見直していきたい。

を問う



（の学童保育）



青柳はるみ議員

子育てガイドブックを

答 早期に作成したい

質問 町には子育て事業がたくさんあるが、子育て支援サービスの紹介や

子育てガイドのような小冊子を作っていくことは考えているか。

毎月配布される広報やお知らせカレンダーは、色分けされてわかりやすく重宝している。しかし、子育て支援に関する情報を、いざという時に探し出すのは大変だと言われている。そこで、妊娠時から子どもが18歳になるまでの支援をまとめたものを用意できたらと思う。

町政を

箱島湧水周辺の整備

答 小水力発電所の建設に努力



角田美好議員

質問 平成16年、東公民館箱島分館から県道渋川東吾妻線に出る交差点が急傾斜で狭く変則的なため、改良を求める陳情が東議会に出された。

調査の結果、改良には県の水産試験場の導水管が問題となるため、周辺整備も含め、県に陳情書を提出した。

協議の中で、小水力発

電所の建設プランが浮上したようだが、町村合併のため内容を詰めないまま、新町に引き継がれる形になったようである。

新町建設計画には「新町における群馬県事業の推進」の項目があり、箱島湧水周辺整備・小水力発電所の建設という記載がされている。当然、県との協議は継続されてい

るものと思われるが、合併後の現在どうなっているのか。

町長 平成3年および17年の2回、旧東村より県に対し陳情が行われた。県企業局に小水力発電所建設をお願いし、湧水調査や水利権関係の調査を行ってきた。

現在、県より八ッ場ダムに関連して、箱島の小水力発電所建設の実現性が高まっている。鳴沢川の水量に影響が出来ることも考えられるので、地区住民と協議し進めていきたいと考えている。



今日のおやつはホットドッグ！（あづま保育園）



0～1歳児のクラス

この町で安心して子育てしていたため、各種手続き、病院、子育てグループやファミリーサポート、年齢に応じた遊び場の紹介、育英資金や税金控除の知識などを載せたガイドを作成してはどうか。

ーピスの概要等をお知らせすると共に、町のホームページに掲載している。ご指摘の子育て支援関係サーピスが網羅されたガイドブックは、非常に良いものと思う。早期に作成していきたい。

町長 現在は、個々のサ



豊富な水量を利用した発電所（県事業）の計画がある

健全財政への取り組み

答 常に検証し計画的に



須崎幸一議員

質問1 第一次総合計画の中で、財政運営の位置づけは。
町長 健全財政に向けて、年次計画に基づき改革を進めていく。

質問2 集中改革プランによる、財政改革の取組み状況と今後の見通しは。
町長 常に検証しながらプランの推進をしていく。

質問3 財政健全化法に基づく、健全化判断比率の予測と今後の対策は。
町長 予測は、現在算出作業をしている。今後財政健全化の水準が明らかになるので、法律に基づき対応していきたい。

質問4 次の財政課題の取り組みは。
町長 次の財政課題の公債費比率適正化計画の公債費比率適正化計画

の見直しは。給与水準・定員管理の適正化は。補助金の見直しは。都市計画税の導入等町の徴収強化は。住民への説明責任をどう果たすのか。

削減が図られている。審査委員会で審査を行い、段階的に適正化を図っていききたい。都市計画税導入については、公共下水の区域等が定まらず進んでいない。今後努力していきたい。



平成19年度補正予算
一般会計
老人保健特別会計繰出金1,237万7,000円の追加

老人保健特別会計
医療費・繰出金1,008万2,000円の減額



質問 現在の公有財産・物品・債権の管理は、地方自治法に則っていない

部分が見受けられる。そこで次の3点についての考えを問う。

地方自治法第237条
地方自治法第238条の5
地方自治法239条

公有財産・物品・債権の管理

答 自治法に則って改善

地方自治法240条
町長 具体的に何を問われているか定かでないので、理解できる範囲で答える。
自治法237条から241条までは、地方公共団体の所有する財産の管理および処分について規定していると理解している。

専決処分とは…議会が議決すべき事件について、緊急を要し議会を招集する時間的余裕がなかった場合などに、町長が議会に代わって意思決定を行うこと。



大岡広海議員



前村 清議員

今こそ農村の良さを

答 PRに努めたい

従来、地方公共団体の財務は現金中心主義が強く、法律にも反映して歳計現金以外の財産の管理はほとんど規定されず、各地方公共団体の条例や規則に委ねられていた。しかしながら、財産は言わば形を変えた公金であるため、現金の取り扱いよりも軽く、また粗略に扱うという慣行が改められなければならないという趣旨の条文だと認識している。

従って、当町においても従来型の財産管理から、自治法に則った財産管理に向けて改善していくよう努めていきたいと考える。

質問1 農薬汚染や食品偽装等により、食糧に対する関心が高まっている。自給率向上のためにも、今こそ農村のPRに好機と思うが。

質問2 選挙公約の達成度合いは。

質問3 町職員は、県下26町村平均から見ると約67人多い。新たに事業評価システムの導入は。

町長 農村が疲弊する中、減農薬栽培などでPRに努めたい。

町長 合併時のため職員数は多くなっている。時期をとらえてシステム導入の検討をしたい。

町長 合併時のため職員数は多くなっている。時期をとらえてシステム導入の検討をしたい。

質問4 公民館、保健センターの土日開館は。

町長 実現できたものとしては、義務教育期間中の医療費の無料化、学童保育の設立支援。

町長 役場としては住民票等の電話予約サービスを始めるが、公民館は検討課題。保健センターは新たな視点として検討を進める。

質問5 町の行政改革と



収穫の最盛期を迎えている夏野菜（原町：綿貫倉信さん）

自治体の存在意義。

町長 分権改革が始まり、地方で出来る事は地方でと言われている。そのための指導・協力体制の構築は積極的に行う。

町長 指摘のとおり、職員一人ひとりが慣例習慣にとらわれず、自己研鑽に励むよう指導していく。

質問6 首長として最も重要な仕事は、職員のモ

税条例の一部改正

※主な改正内容

【町民税関係】

公的年金からの住民税の特別徴収の創設。
寄附金の控除対象限度額を、下限…5,000円～上限…所得の30%までに拡充（ふるさと納税分は寄付金に該当）。

【固定資産税関係】

新築住宅に対する軽減措置の2年間延長。
バリアフリー・省エネ改修工事への減額措置。



委員会のおとぎ

ハツ場ダム対策特別委員会

6月2日、ダム事業の経過報告と健康増進施設「天狗の湯」本浴場の詳細設計の説明を受けました。

6月13日、国・県・町関係者の出席を求め、説明を受けました。

【国関係】

用地取得の進捗状況、大場盛土の現状、盛土造

成地線、原石山等の調査関係と県道・町道・JR工事・大柏木トンネルの進捗状況、久々戸橋の工事予定等。

【県関係】

用地取得状況、家屋移転の進捗、雁ヶ沢ランプ、雁ヶ沢トンネル、松上歩道、県道林岩下線、土地



天狗の湯完成予想図

改良と県道川原畑大戸線の進捗状況。

【町関係】

深谷パーキング工事、吾妻峡遊歩道補修、健康増進施設建築確認許可申請、ふれあい公園計画。

雁ヶ沢トンネル

貫通式

(7月23日)

総務常任委員会

4月30日開催。

平成20年度国民宿舎事業会計予算案について調査・検討

議場のマイク設備整備延期の検討・確認

バイオマスタウン構想に関する調査・検討

総合計画、町や議会の基本条例および研修視察について協議

お知らせ

議会のホームページを整備し、町のホームページよりご覧いただけるようになりました。

議員名簿を始め、議会本会議の予定、傍聴のご案内、会議録（平成19年9月～）、議会だより（第8号～）等を掲載していますので、どうぞ活用ください。

<http://www.town.higashiagatsuma.gunma.jp/>

地域活性化対策特別委員会

箱島地区の町有地2ヶ所（農村公園用地として購入）の現地視察を行いました。利活用について、土地全体の開発計画樹立により地元とも話し合いながら進めることが必要との意見が出されました。

吾妻大橋は設計が変更になりました。街路事業は6年間の延伸が決定され、変更に伴う意見反映のための公聴会（地元説明会）は8月を予定しています。

東吾妻町地域公共交通活性化協議会が設立されました。

原町駅南口線の（仮称）



箱島の町有地を視察し、説明を受ける

議会傍聴一日体験記

町在住30数年、3年ほど前に勤めに一区切りをつけ残された人生、地域に貢献しようとして今年には区長の重責を担うこととなった。そこで行政の情報を得るため、この度初めて議会傍聴に出席させていただきました。

1時間ほど前に向

き、傍聴券を受け取り議場へ。町政の歴史が、この場で歴代町長を始め議員により議論され決議され、そして今日の現議員にその重責が引き継がれて来ているのだと、一人静寂の議場の中で感じるには十分な時間であった。

開会時刻には傍聴席は満席となり、関係者・議員達がそれぞれ一礼をし入場。そして定刻となり、議場に響き渡るほどの歯切れの良い議長の進行により、議事日程に従い次々と進行していく模様は傍聴体験でしか味わえない場面である。午前の審議が終了。入場時と同じく議場入

口で向きを変え一礼をし退場していく光景は、議場が神聖な場所だからと、我が身も入場時には出来なかつた一礼をして退場

などの声が聞こえたことの意味が解つた次第である。3時の休憩、数人の傍聴者が開始間際になつても戻つてこない。熱心に議会を進行されている関係者の努力と、最後の一般質問を確認したく一人最後まで傍聴することにした。



一般質問では緊迫した議論が交わされ、議場は熱気に溢れていた。住民要望等の議論も行われ、最後まで傍聴して良かったと感じた次第である。

《感想を一言》

町の将来展望「集中改革プラン」を住民に解りやすく公開・説明し、理解と協力を得て、健全な財政体制を早期実現してほしいと思います。

そして、町民の期待に添える町政運営が出来るよう期待します。

（町住民 I・F）

Voice まちの声



「東吾妻町に住んで思うこと」

こいけふさえ
小池美佐江さん
(萩生：農業)

議会だよりに「まちの声」をとわれ、思い悩んだ結果、私のいま感じていることを書いてみようと思いました。

先頃の宮城の地震で、多くの人々がいまも不安な日々を送っています。牛も田も、飼っているペットとも離れ、慣れない公民館などで寝泊まりしている様子がテレビで流れると、ここ東吾妻町はそんなに強い災害には遭っていないので恵まれていると思います。

この頃のカソリン・石油・肥料の値上がりで、農業も四苦八苦しています。イノシシや鳥の対策にも余分な労力をかけていましたが、共同でイノシシ除けを張ったりと個人ではなかなか出来なかったことが、補助などのおかげで少しホッと出来るようになりました。

また中山間事業等で、夫が役員さん達とひまわりの種を蒔くのを手伝ってみて、他の地区の方々の苦勞が少しわかりました。車で買い物に町へ出かけても、サルビア・ポピー・コスモスなど、いろんな方々がきれいな花を育てているんだと思うようになりました。心ない人が、花を切ったり掘ったりするニュースがあると、心が痛みます。

車社会になり近くの店が少なくなり、不便するお年寄りの方がこれからたくさん出てくると思います。地区の行事等も運営することが段々厳しくなってくると思います。ここで育った子供たちが、少しでも故郷に帰ってきてくれることを願っています。



ボランティアグループのみなさん

暑中お見舞い 申し上げます ——東吾妻町議会



新しいプールで初泳ぎ(坂上小)

編集後記

編集終盤、そろそろ後記をと考えている時に目にした《広報ひがしあがつま》。議会中に配布されたために手にする余裕がなかった。表紙にカッター漕ぎの写真が大きく載せられていた。自分の中学時代とダブリ「ああ、もう40数年も経つのか、思い出の高原学校も」
「そんな懐かしい思いがそこにある。」
(角田美好)

の裏側で、榛名吾妻荘の赤字経営の行方を議論している自分たちがいた。
大きな時の流れを感じると共に、何か不思議な気分にはさせられたが、「本音で町民と向き合わねばならない現実」『現実を直視した判断を求められる町財政』

